

現在の感染・療養状況等について

大阪府健康医療部

1 陽性者数等の推移

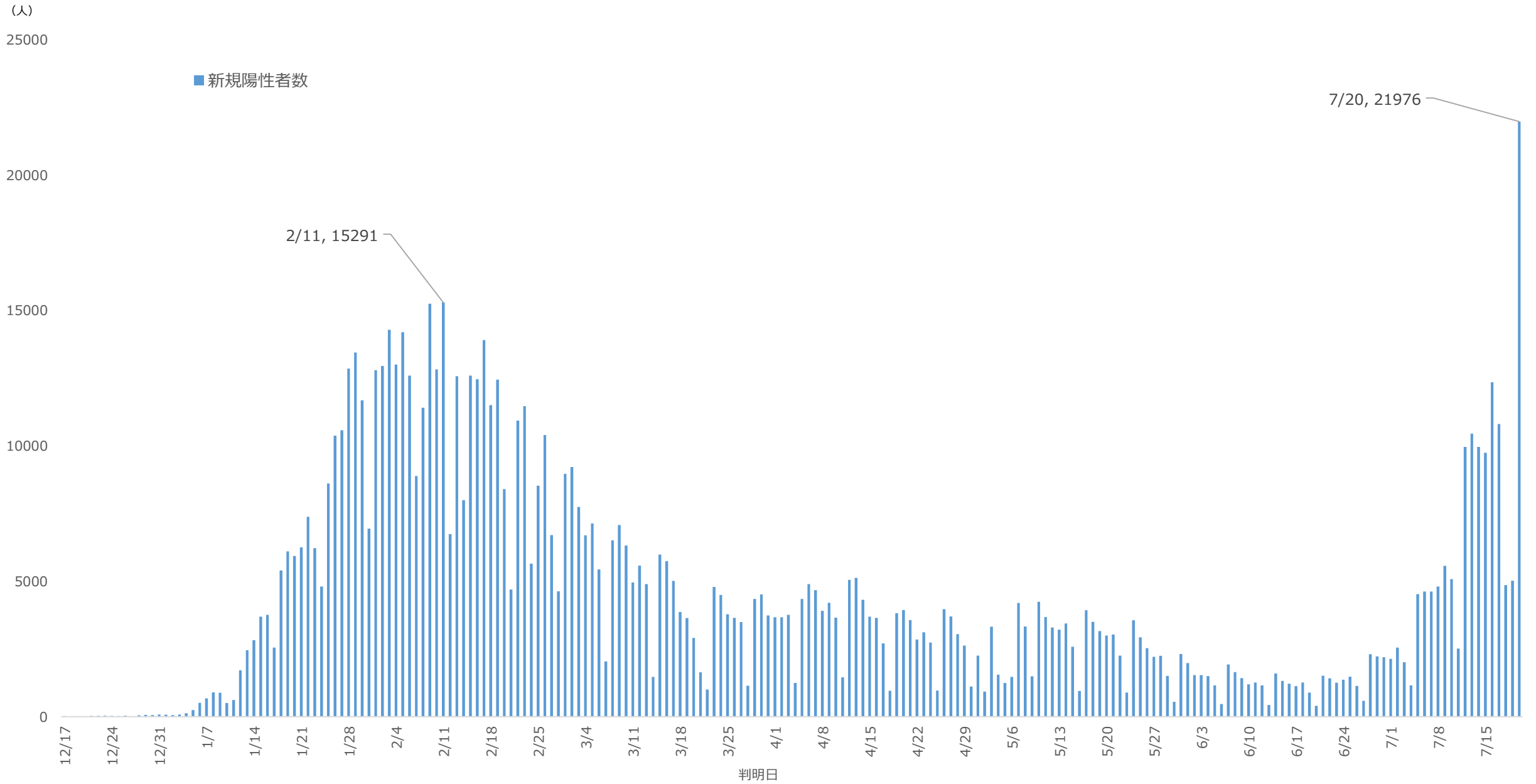
P3~9

2 入院・療養状況

P10~13

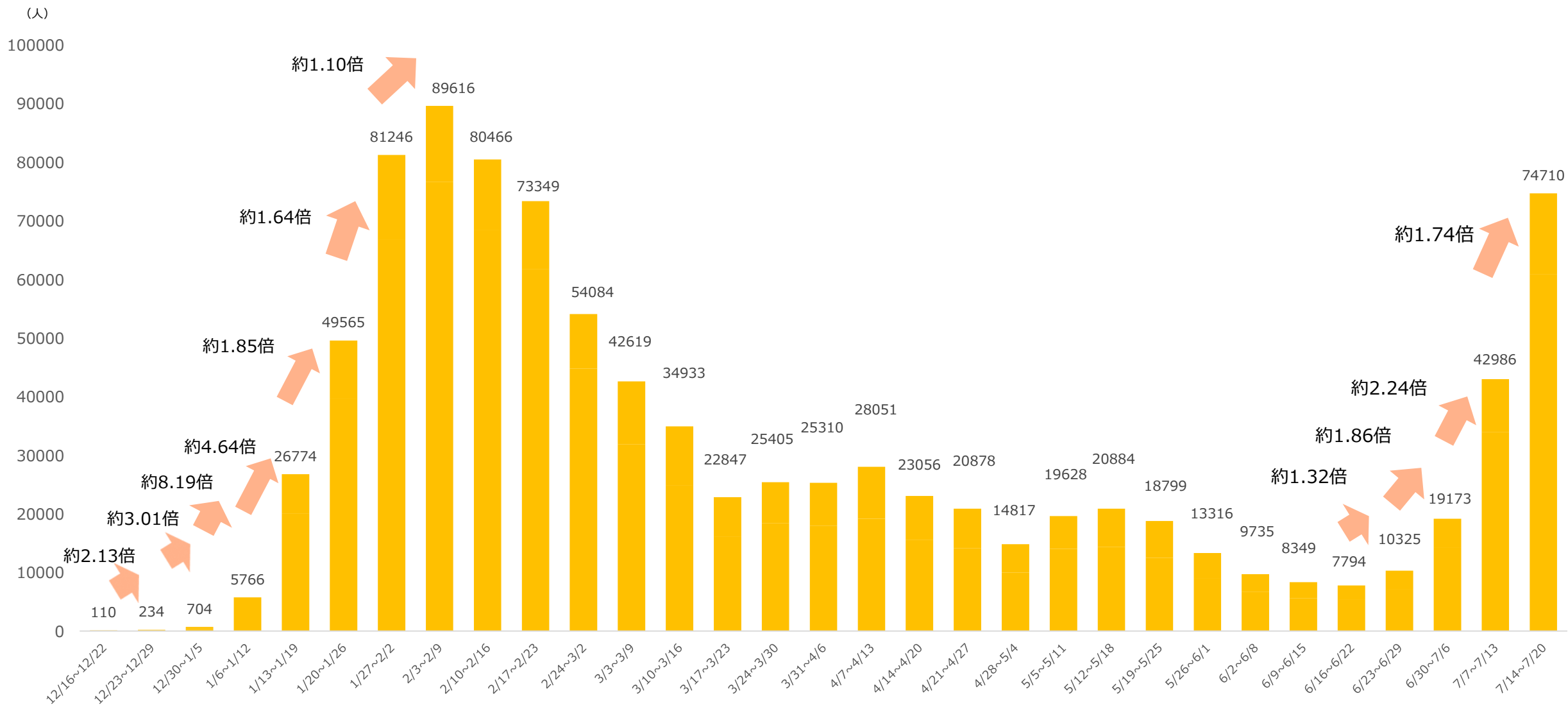
1 陽性者数等の推移

陽性者数の推移（7月20日時点）



7日間毎の新規陽性者数（7月20日時点）

◆ 新規陽性者数は、直近の前週増加比が約1.74倍（※）。直近1週間の新規陽性者数 約10,673人/日
 （※直近1週間においては、7月16～18日の3連休の影響を受けている可能性あり。）

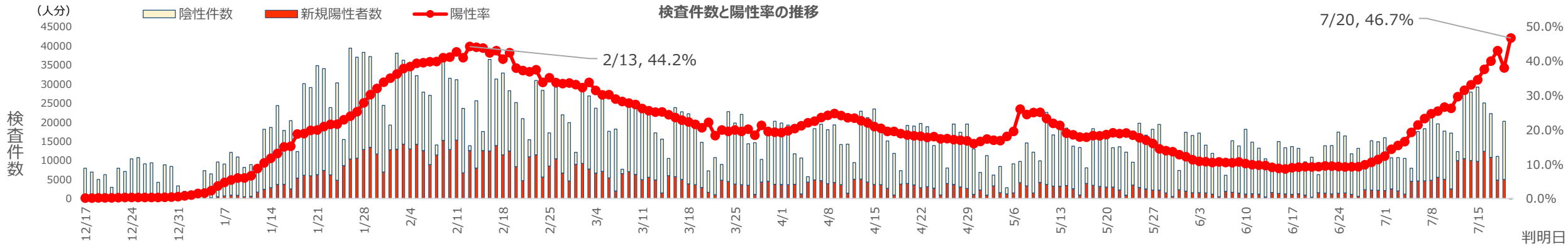


検査件数と陽性率（7月20日時点）

- ◆ 陽性率は、7月20日時点で46.7%となり、第六波の最高値（2月13日時点44.2%）を上回った。
- ◆ 7月4日～7月10日の1週間における自費検査及び無料検査の陽性判明率は、前週より増加。

【行政検査】

※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」



【自費検査】

自費検査（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
6/27～7/3	2,473 件	92 名	3.7 %
7/4～7/10	4,609 件	201 名	4.4 %
7/11～7/17	7,839 件	523 名	6.7 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数（ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
6/27～7/3	37,081 件	868 名	2.3 %
7/4～7/10	49,529 件	2,190 名	4.4 %
7/11～7/17	80,832 件	4,518 名	5.6 %

【参考：第六波における自費検査・無料検査の最高値】

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/24～1/30	23,409 件	935 名	4.0 %
1/31～2/6	16,444 件	803 名	4.9 %
2/7～2/13	13,688 件	1,136 名	8.3 %

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/24～1/30	64,059 件	5,852 名	9.1 %
1/31～2/6	50,979 件	7,211 名	14.1 %
2/7～2/13	45,387 件	6,380 名	14.1 %

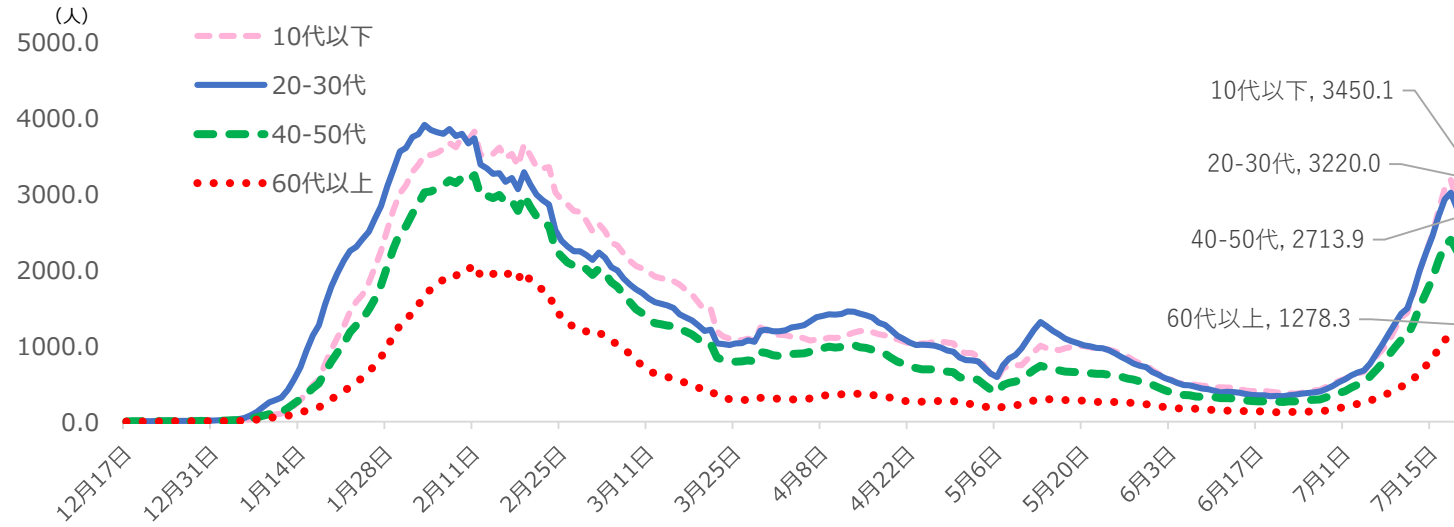
※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。（陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。）

※2 上記のほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査実施。

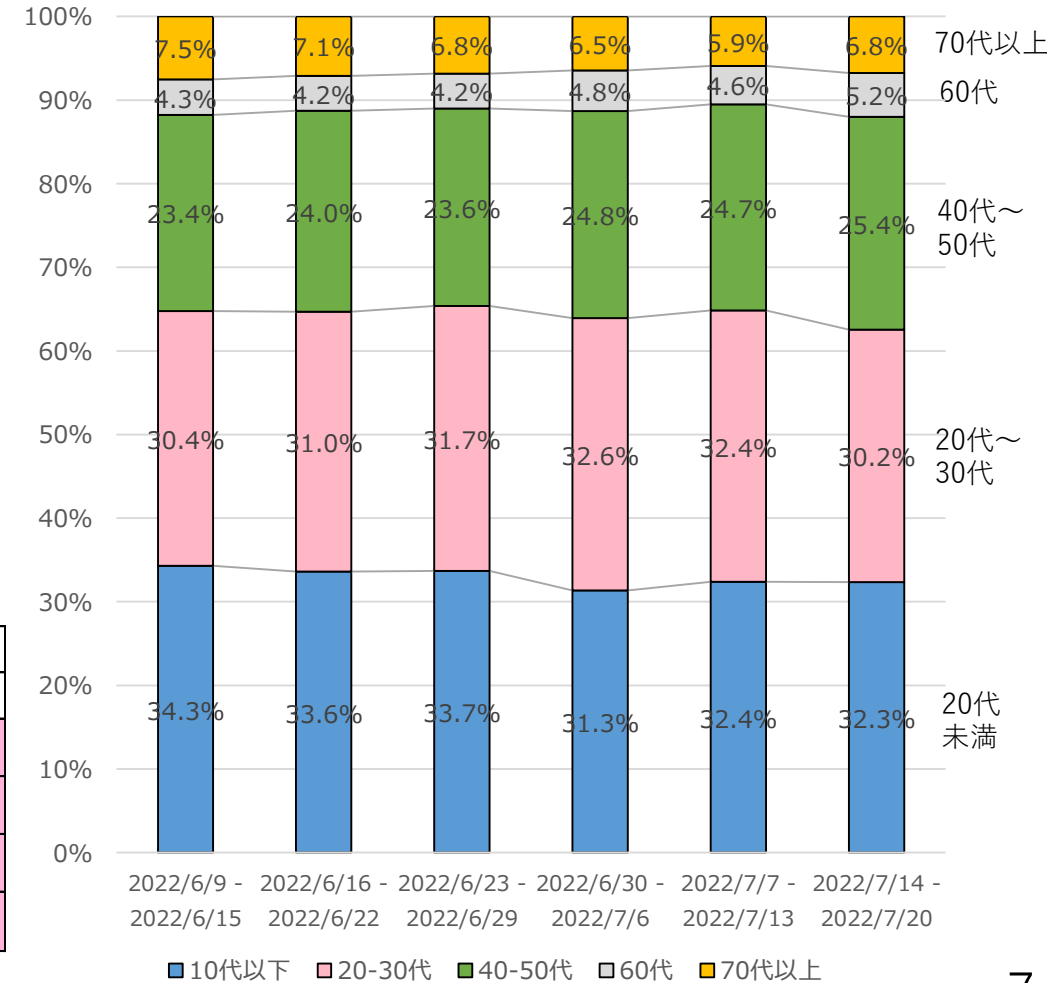
年代別新規陽性者数の推移 (7月20日時点)

- ◆ 各年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) は各年代とも増加。
(ただし、7月19日は7月16~18日の3連休の影響を受けている可能性あり。)
- 直近1週間は、60代以上の新規陽性者が全陽性者数に占める割合がやや増加。

【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) の推移】



【陽性者の年齢区分 (割合、1週間単位)】



【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) 前日増加比】

	6/29	6/30	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20
曜日	水	木	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
10代以下	1.07	1.08	1.16	1.13	1.11	1.11	1.15	1.13	1.04	1.20	1.16	1.12	1.10	1.13	1.10	1.04	0.91	1.19
20~30代	1.09	1.11	1.14	1.16	1.15	1.13	1.11	1.11	1.05	1.16	1.16	1.12	1.09	1.11	1.08	1.03	0.93	1.15
40~50代	1.09	1.08	1.17	1.14	1.14	1.13	1.11	1.11	1.04	1.16	1.16	1.12	1.10	1.13	1.09	1.03	0.94	1.21
60代以上	1.11	1.10	1.14	1.13	1.09	1.11	1.11	1.10	1.06	1.16	1.14	1.15	1.13	1.15	1.13	1.04	0.95	1.20

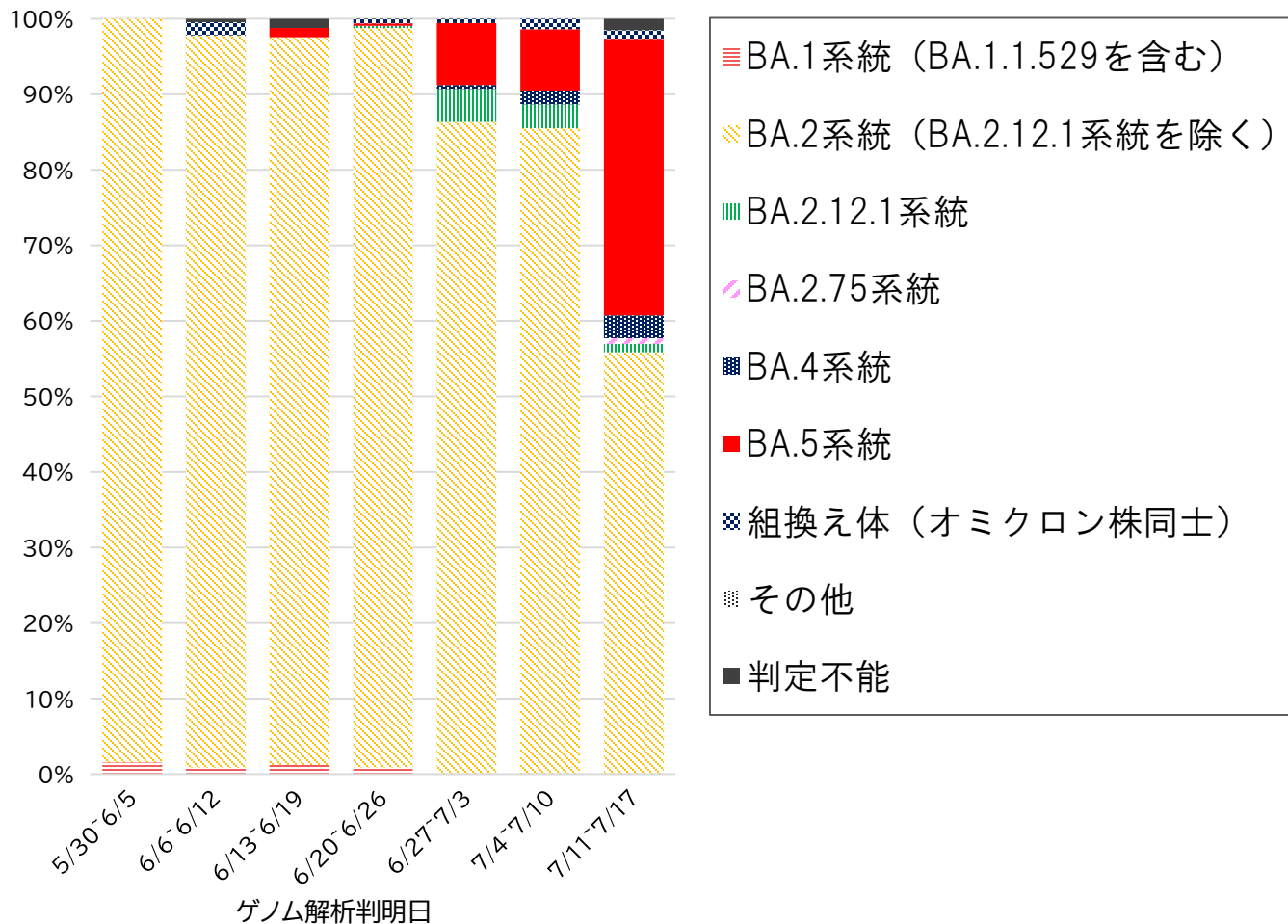
前日増加比が1を超過した日

オミクロン株 (BA.5系統等) の検出状況 R4.7.11~R4.7.17

◆ 変異株スクリーニング検査におけるBA.5系統又はBA.4系統の疑いのある株の検出率は、約60.1%。

○ゲノム解析により判明した変異株の検出割合

(対象期間に検出されたpango lineage(新型コロナウイルスの国際的な系統分類命名法)別に集計)



○ゲノム解析結果(BA.5系統等の確定例)

	6/27~7/3	7/4~7/10	7/11~7/17
BA.5系統	15	18	97 (133)
BA.4系統	1	4	8 (13)
BA.2.12.1系統	8	7	3 (20)
BA.2.75系統	0	0	2 (2)
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	1	3	3 (13)

()内はこれまでの累計

○変異株スクリーニング結果(BA.5系統又はBA.4系統疑い)

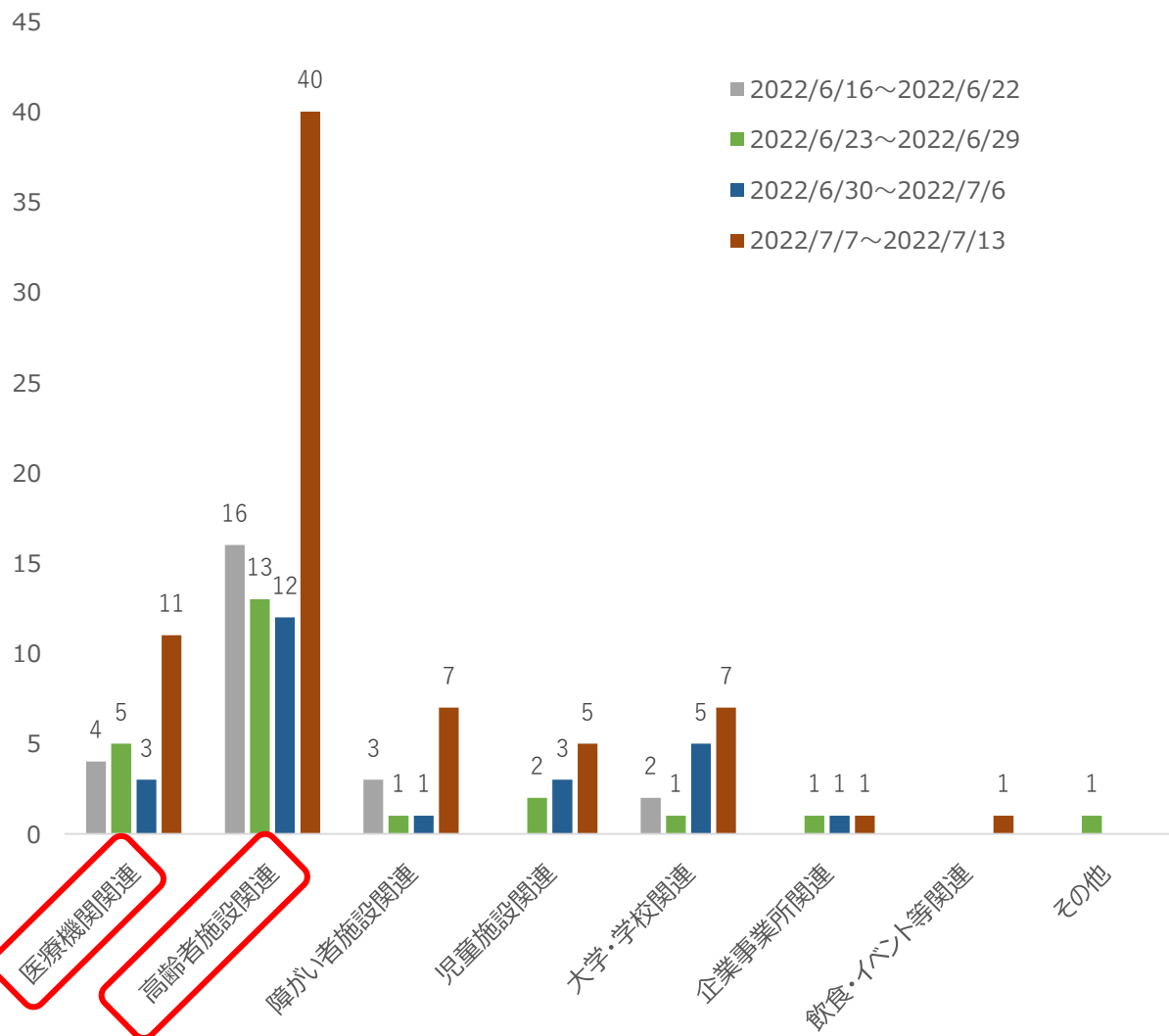
	6/27~7/3	7/4~7/10	7/11~7/17
BA.5系統又はBA.4系統の疑い検出数	99	219	847
変異株PCR検査数	368	559	1409
検出率	約26.9%	約39.2%	約60.1%

※ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象にしており、全ての陽性検体を対象にはしていません。
 また、感染拡大状況下による検査数増加に伴い、大量に検査可能な検査機関ほど、ゲノム解析に時間がかかる傾向にあります。
 ※検査機関からの結果報告日毎に集計しており、当該週における発症日や検体採取日毎の発生状況を表しているわけではありません。

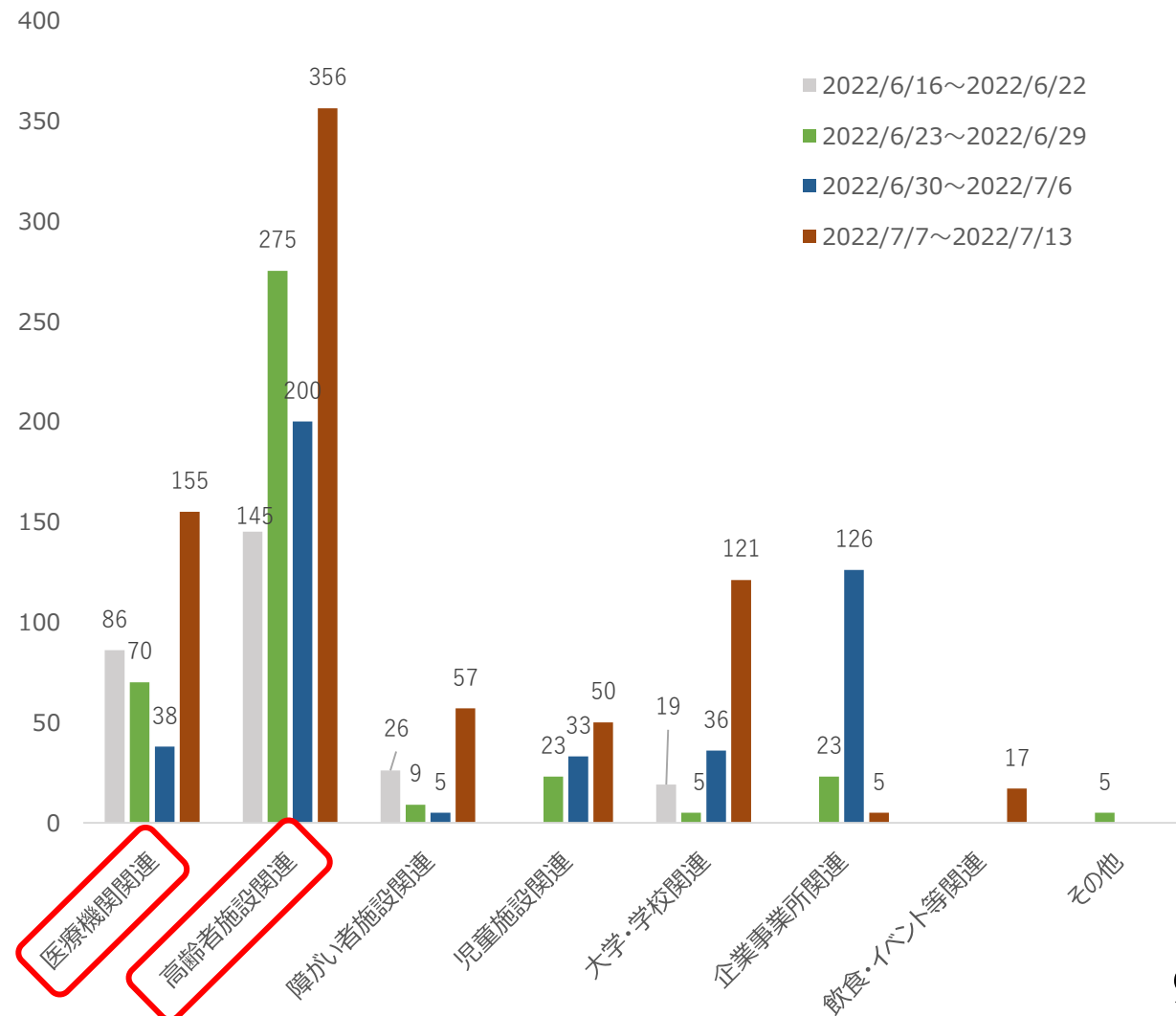
クラスター状況【実数】（公表日別）

◆ 7月13日までの直近1週間で、特に、医療機関関連や高齢者施設関連において、クラスター発生施設数及び陽性者数が増加。

クラスターの施設数



クラスターの陽性者数



2 入院・療養状況

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保状況

◆ 重症及び軽症中等症合計の病床使用率は、40.6%。特に軽症中等症病床使用率が増加しており、直近で46.1%。

● 全体病床使用率 **7月20日現在 40.6%**
確保病床数 4,581床 入院患者数 1,858人

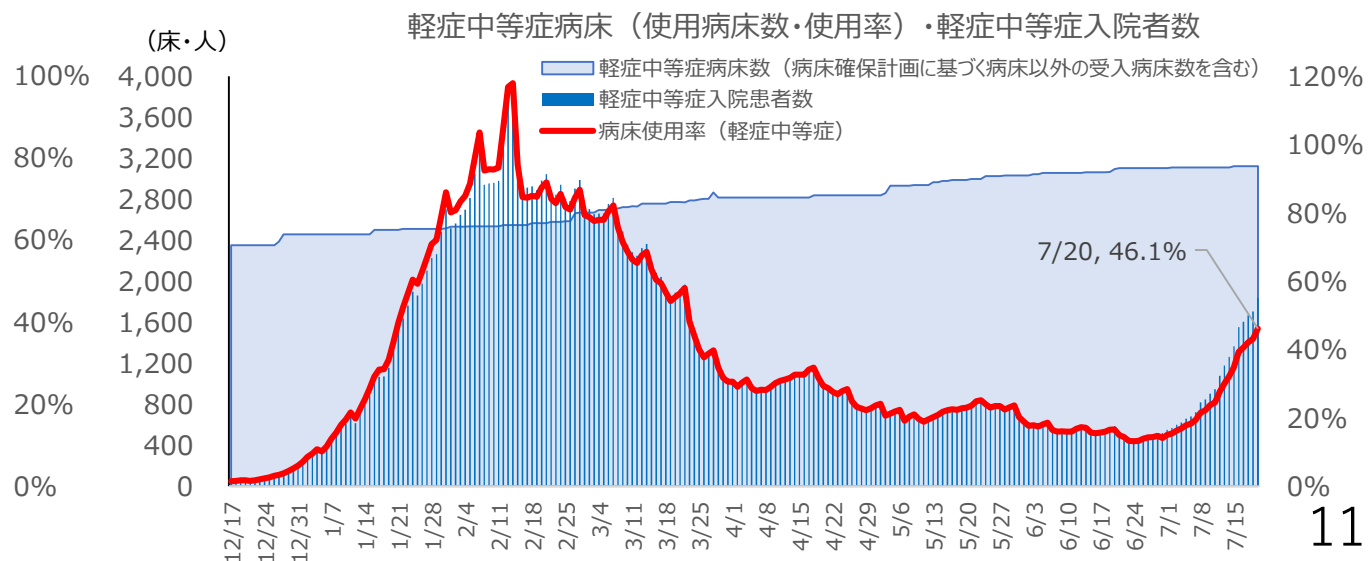
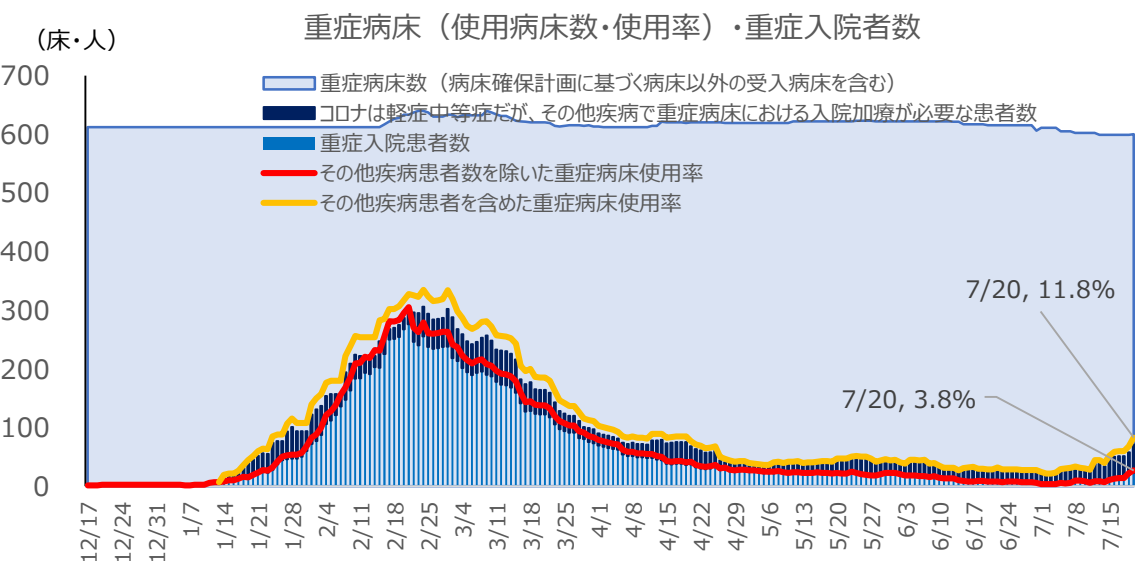
※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病所数122床を含める

● 重症病床使用率
7月20日現在 病床使用3.8% (11.8%)
確保病床数 600床 入院患者数 23人 (71人)
運用率10.1% (31.1%) 運用病床数 228床

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数1床を含める
 ※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数48人を含めた場合の率と患者数

● 軽症中等症病床使用率
7月20日現在 病床使用率46.1%
確保病床数 3,981床 入院患者数1,835人
運用率59.4% 運用病床数 3,091床

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数121床を含める
 ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数48人を含める。

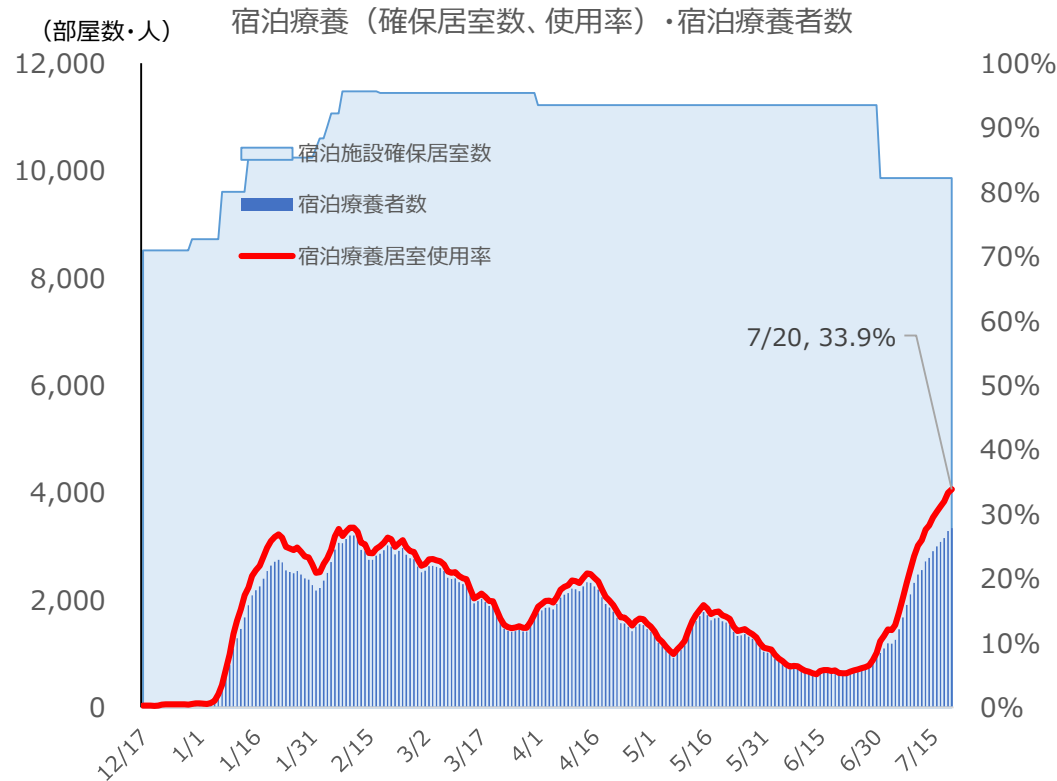


新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者、入院・療養等調整中者数

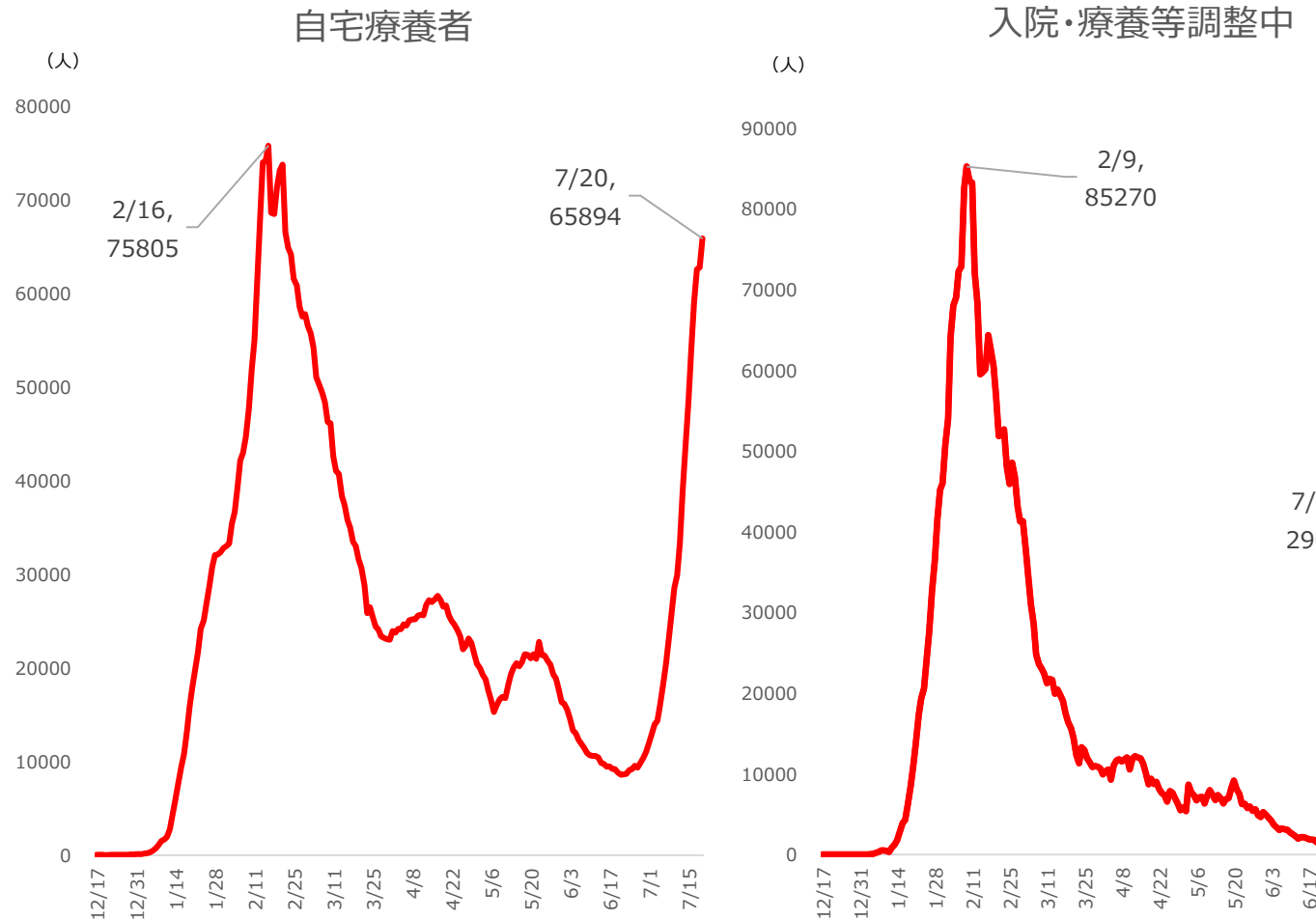
- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、7月20日時点で33.9%。
- ◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は94,989人。

● 宿泊療養施設使用状況

7月20日現在 使用率33.9%
居室使用数9,861室 療養者数 3,339人
運用率47.2% (運用居室数 7,078室)



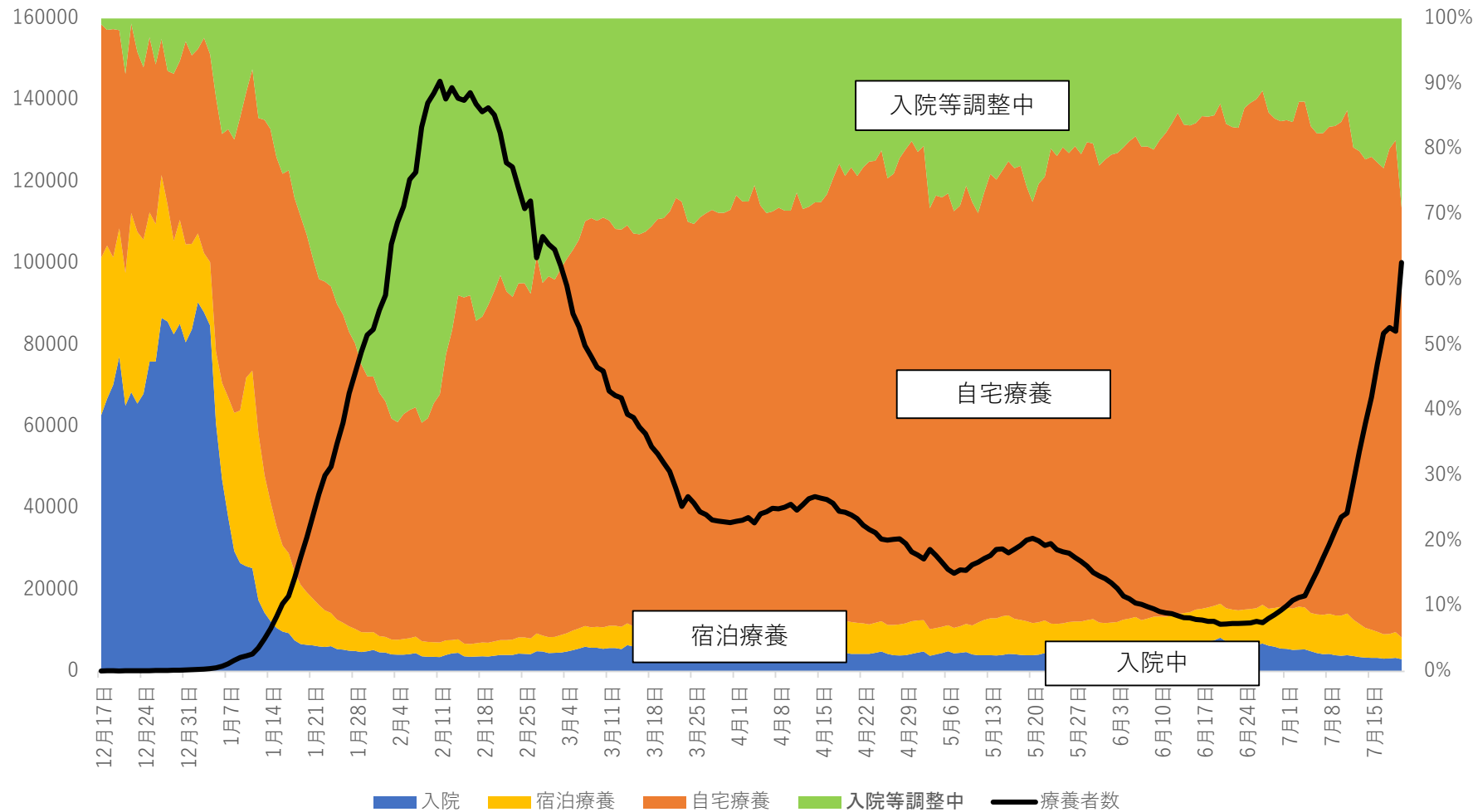
● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



入院・療養状況 (7月20日時点)

◆ 入院率は、7月20日時点で1.9%。

(7月15日付で入院・療養の考え方(入院対象)を見直し、新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関等に通知)



	第六波 (2/11)	第七波 (7/15)	第七波 (7/20)
入院等調整中	57.6%	21.2%	29.0%
自宅療養	38.0%	72.4%	65.8%
宿泊療養	2.2%	4.3%	3.3%
入院中	2.2%	2.0%	1.9%
療養者数	144,639人	67,199人	100,186人

※ 1月5日に患者の全員入院対応を見直し。1月7日、1月25日に入院・宿泊療養対象を見直し。

※ 7月15日に入院対象を以下のとおり見直し。

- ・原則、中等症患者を入院対象とする。
- ・ただし、上記に該当しない患者でも、中等度以上の基礎疾患等または合併症によって入院を必要とする患者は医師の判断により入院の対象。
- ・上記にかかわらず、リスク因子のない中等症 I の患者は、診療型宿泊療養施設、臨時の医療施設、宿泊療養施設、自宅や施設等での療養（通院を含む）を検討。

※第六波（2/11）は、最大療養者数となった日

※第七波（7/15）は、入院対象を見直し、医療機関に通知した日